

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	令和4年度 第1回愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	令和4年9月26日（月）午後2時から午後4時10分まで
開 催 場 所	愛西市役所 2階2-1・2-2会議室
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	梨本 嵩巳
協 議 事 項 等	<ol style="list-style-type: none"> 1. あいさつ 2. 附議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度実績について <ol style="list-style-type: none"> ①委員からいただいた『ご意見』の取りまとめ ②巡回バスルート別 月別集計 ③巡回バスルート別 停留所別集計 ④高齢者タクシー料金助成事業 ⑤障害者等のタクシー料金助成事業 ⑥買い物支援バス事業 (2) 巡回バスに関するアンケートについて 3. その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・令和3年度の巡回バス運行検討委員会において委員からいただいた『ご意見』の取りまとめ ・巡回バスルート別 月別集計 ・巡回バスルート別 停留所別集計 ・高齢者・障害者等のタクシー料金助成事業 資料 ・買い物支援バス事業 資料 ・巡回バスアンケート 資料
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	備 考
委 員 長	伊豆原 浩二	NPO 法人まちづくりの達人ネットワーク
副委員長	水野 壽里	佐屋地区
委 員	石原 ひろみ	佐屋地区
	高田 恭代	佐屋地区
〃	黒宮 武志	立田地区
〃	加藤 輝彦	立田地区
〃	永井 初子	立田地区
〃	岡本 敏秋	八開地区
〃	三輪 義治	八開地区
〃	伊藤 由美	八開地区
〃	松永 恵美子	佐織地区
〃	梨本 嵩巳	佐織地区 (欠席)

氏 名	所 属
齋藤 公治	社会福祉課
八木 久美子	高齢福祉課
竹村ゆきこ	社会福祉協議会

事務局

氏 名	氏 名
佐藤 博之	上園 智弘
加藤 貴也	

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>ただ今から、令和4年度第1回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>当委員会は、「愛西市の審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となっています。会議開催の30分前から10分前までの傍聴人の受け付けをしました結果、1名の傍聴人がございましたのでご報告します。</p> <p>では、お手元の資料、次第1. あいさつ 伊豆原委員長からご挨拶をいただきます。</p>
委員長	<p>《委員長あいさつ》</p>
事務局	<p>これ以降、本日の会議の取り回しにつきましては委員長に、よろしく願います。</p>
委員長	<p>次第2 附議事項(1)令和3年度実績について、①委員からいただいた『ご意見』の取りまとめ、②巡回バスルート別 月月集計、③巡回バスルート別 停留所別集計を、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>《事務局より配布資料の確認及び資料説明》</p>
委員長	<p>ただいま、事務局から説明がありました。まずは、ご意見の取りまとめについてから整理しましょう。ご発言ありますか。</p>
委員	<p>令和3年度は取りまとめであるが、令和2年度の意見がないが。</p>
事務局	<p>令和2年度分もまとめまして、現委員へ改めてお示しし、次期委員、委員会へ貴重なご意見、議題として引継がせていただきます。</p>
委員	<p>先ほど説明のあった意見の中で話が進んでいるものはありますか。</p>
事務局	<p>現状、具体的に進んでいるものはありません。</p>
委員	<p>津島駅や弥富駅への乗り入れなどの話は、自治体間で話は進んでいないのか。</p>
事務局	<p>現状、進んでおりません。令和2年4月にルートなどを改定しており、2年が経過しましたので、その結果を基に次回改定に向けてのご意見とさせていただきます。</p>

委員	<p>弥富駅のほうによく行きますが、木曾岬町のバスの弥富駅行きや海南病院行き、飛島村のバスは蟹江駅に頻繁に出入りしていて住民の足として実によく利用されていると思います。</p>
事務局	<p>木曾岬町や、飛島村は鉄道がないことや、市町村の位置関係も大きな要因であると考えます。本市には名鉄本線を含め鉄道と駅がございますが、住んで見える場所によっては弥富駅の方が距離的に近く利用したいという事は理解しております。</p>
委員	<p>毎日巡回バスを利用し、バスで乗客の意見を聞いてみると、令和3年の意見にあった「佐屋東ルートも日置公民館に止まってほしい」という意見は、非常によく耳にします。</p>
委員長	<p>お金のかかることや他市との調整が必要なものはすぐには出来ないと思いますが、出来ることはなるべくやっけていく、今回の会議の意見も含め、次期委員会に要望という形で残して繋げていきたい。意見の整理の仕方などは、事務局と私の方でまとめていきたいと思ひます。</p>
委員	<p>私たちの意見は次の委員会に引き継がれるという事ですが、他市とも調整をしていただかないと、なかなか前に話が進まないと思ひます。</p>
事務局	<p>津島市、弥富市は有償で運行しており、無償の愛西市巡回バスが乗り入れることについて、なかなか相手には肯定的な意見は難しいという現状もあります。その点を踏まえたうえで、ご意見を取り纏め、委員長のご指導のもと、次期の委員に引き継ぎたいと考えます。</p>
委員長	<p>道路運送法の適用を受ける有償（緑ナンバー）運送と、適用を受けない無償（白ナンバー）運送では大きく違ってきます。有償である津島市などは、道路運送法に基づく地域公共交通会議があり、我々の巡回バス運行検討委員会は道路運送法の適用を受けない、市独自の会議になっており、法律の適用を受ける、受けないでは話が大幅違ってきます。</p> <p>飛島村のバスのように、無償の蟹江町の駅に行くような場合、有償の側から無償の方にバスを通し、蟹江町に飛島村のバス停を置くという事になり、飛島村は蟹江町から負担金をもらえるというメリットもあるが、逆に無償側が有償側には話がしにくいというのが現実です。</p> <p>市民にとっては有償でも無償でも便利にはなるが、やはり行政界だとか、有償と無償でルールの違いが大きいことは、理解しておく必要があります。</p> <p>他市の駅に乗り入れる場合は、鉄道事業者の敷地を使う事にもなるので、鉄道の事業者への負担金もあるでしょうし、駅自体が他市の行政区になるので、条件も難しいところでもあります。</p>

事務局	委員長さん補足のご説明ありがとうございます。担当者レベルでは協議したことがあるという事は報告します。
委員長	以前、津島市民病院の関係は話がこの場でもありました。あれは津島市長さんの方から病院の集客のために愛西市の巡回バスを乗り入れてくれないかという話があったので実現できました。これからは各市町とも意見交換は進めていき、情報を集めることが大事です。今は情報交換が少ないと思う。
事務局	今後、また他市の担当部局とも意見交換をしていきたいと思います。
委員長	乗客数はどうでしょうか。まだ少ないですが、飛島村は平成 31 年度の数値に近づくほどの乗客数が戻りつつあります。これは増便したことも要因ではあると思いますが。愛西市はどうでしょうか。
事務局	愛西市は便数も変わっておりませんので、徐々に回復はしつつあるものの、そこまで乗客数は増えておりません。
委員長	<p>ルート別の表はバスに乗っている人が平均的になっていけば理想という事になります。減っている区間が大きい停留所区間は利用が少ないなってことになり、バス停の廃止などの対象にもなってきます。</p> <p>しかし、現在の利用者は人口に対して、利用率が少ないと言わざるを得ません。</p> <p>巡回バスに乗ってみたら街もみて回れて楽しいよとか、もっと楽しい、面白いバスの使い方をみんなで考えていくことも必要かもしれません。</p> <p>では、乗客数につきましてはこのあたりで、続きまして高齢福祉課より、④の高齢者タクシー料金助成事業について高齢福祉課さんより説明をお願いします。</p>
高齢福祉課	《高齢者福祉タクシー料金助成事業実績等報告》
委員長	ありがとうございます。高齢者福祉タクシー料金助成事業について、なにかありますか。
委員	<p>対象に 80 歳以上が全員になったのは免許も返納しやすくなり非常に良いことだと思います。</p> <p>ただ障害者の方には利用範囲は無いが、どうして高齢者だけ利用範囲を設けられたのかなと思います。</p> <p>車の免許返納をすると自由に外に出られないから、いかに外に出てもらいやすい環境を作ることが大切だと思うがどうして利用範囲があるのか。</p>

高齢福祉課	<p>高齢者の方は病院に行かれる回数が多いということで制限ができたということを知っていますが、もっといろいろな所に行きたいという皆様の声をお聞きしておりますので、介護予防も含めましてもう少し範囲を広げられないかということも検討しています。</p>
委員	<p>その通りだと思います。</p>
委員長	<p>他はいかがですか。</p> <p>行き先とかのデータは取っていますか。どこに行かれていますとか、何人ぐらい乗っているのか、一人ではない場合もあります。</p> <p>全部チェックするのは大変ですが、1 番利用の多い月だったらこれ位だとか、それに大体比例しているとかチェックしておくとか次の説明がしやすいと思います。</p> <p>タクシー29 社ですから、すごい数になりますが、チェックされるといいと思います。</p>
委員	<p>障害者もですが、元気な人にとにかく外に出てもらうという意味でどこでも利用が可能になると良いと思います。</p>
委員長	<p>今の発言もあつたけど検討してもらえるといいと思います。</p> <p>質問ですけど、枚数としては母数がどれだけありますか。</p>
高齢福祉課	<p>大体 3 年度で 2060 人が交付申請しており、大体 20%ぐらいの数になります。</p>
委員	<p>80 歳以上も含め全部でしょうか。</p>
高齢福祉課	<p>全部です。愛西市全部の 65 歳以上の一人暮らし、高齢者のみ世帯、80 歳以上の方の対象者の大体 20%ぐらい交付を受けておられます。</p>
委員	<p>独居の方が何人の 684 人というわけではないのですか。</p>
高齢福祉課	<p>数字の取り方が難しく、65 歳以上の独居の方と高齢者の 2 世帯の方の中には 80 歳以上で一人暮らしの方とか 80 歳以上の高齢世帯の方もあると思うのですが、その方は 80 歳以上のところでカウントしています。全体的に申し上げると、大体 20%の方が申請をして交付を受けていらっしゃるということになります。</p>
委員	<p>全部対象者を含めてですか。</p>
高齢福祉課	<p>そうです。対象者全部含めてということですよ。</p>

委員	佐屋地区の高齢者の実態調査を、協議会がサロンに参加している 321 人と老人クラブの 179 人の 500 名の方にアンケートをとられて、その中で巡回バスの利用経験だとか高齢タクシーの利用経験のデータが出ているものが手元にあります、実態がわかると思いますのであとで市の方へお渡しします。
委員長	ありがとうございます。他にいかがですか。 では、障害者タクシーの報告をお願いします。
社会福祉課	《障害者福祉タクシー料金助成事業実績等報告》
委員長	ありがとうございます。これについて、ご質問ご意見いかがでしょうか。
委員長	高齢者だと 2,000 人で 13,000 枚、1 人 6 枚ぐらいになります。800 人ちょっとで 4,000 枚、1 人 5 枚ぐらいになります。24 枚もお渡ししているのに利用にならないのは、安心感でお持ちなのでしょうか。
社会福祉課	障害者の方でも車を運転される方はたくさん見えますし、家族や配偶者の方が運転される方もいらっしゃいます。使わないけど取りに来たという方も多いです。
委員長	それはなにかあった時には使えるという安心感ですかね。
社会福祉課	そういう声はよくお聞きします。
委員長	29 社の中で、福祉タクシーの福祉車両はどれぐらいありますか。
社会福祉課	29 社のうち、19 社が福祉タクシー、それ以外が通常のタクシー会社です。
委員	タクシーの券は配られていても意外と使われていないとのことですが、協議会の方が運転ボランティアを育てたいと一生懸命やってくれていますが、有償・無償などいろいろ問題があつてなかなか進んでいない。 他市では買い物を主体にした奨励制度みたいなことをやってみえるそうです。元気な 70 代 80 代のおばあちゃんたちがショッピングセンターまで、仲の良い 2・3 人で行くようです。そうすると 1 人の負担が 500 円程度になる。持てる範囲の買い物をする。1 週間分買ったなら大荷物になりますが、2 日分ぐらい買ってふらふら少し見て楽しんで、そういう理由でタクシーを使われる方が非常に多いそうです。仲間と複数の乗り合いで行くそういうチケットを推奨したら意外と利用者が多いそうです。そういう声を協議会の話の中で聞きまして、そこの市の担当者の方に聞いてみましたらものすごく人気みたいで、2~3 人で料金を割り勘すると何百円で済む。明日の昼までの分買ってこればいいや、また明日も来ようという心理から利用者が多い、やはり買い物

委員長	<p>は1人よりたくさんの方が楽しいと聞きました。</p> <p>先ほどの利用範囲を広げると皆さんが使いやすいという話です。ぜひ広げて使いやすいものにしていただければいいと思います。</p> <p>障害者の方に1人じゃないと使っちゃいけないのかなどわからないことも多いので、痒いところに手が届くような形で説明してあげると良いと思います。またご検討ください。よろしく申し上げます。</p> <p>高齢者及び障害者タクシーについては、高齢福祉課と社会福祉課にご連絡ください。</p> <p>それでは、買い物支援バスの事業の方に移りたいと思います。買い物支援バスについて説明をお願いします。</p>
社会福祉協議会	<p>《買い物支援バス事業説明》</p>
委員長	<p>ご質問ご意見ありますか？</p> <p>これは社協さんですよ？事業費はどこから？</p>
社会福祉協議会	<p>事業費は皆さんからご協力していただく賛助会費で、地域の方のご協力できり立っています。そういう意味でも需要があればバスを2台3台と増やしたいところですが今の財源では1台のみになります。ただ10月から始まる赤い羽根共同募金の中で買い物バスに特化したところに募金する制度もありますので、それは買い物支援バスに充てさせていただきます。</p>
委員長	<p>賛助会費は個人や自治会とか町内会からとかの寄付ということですか。</p>
社会福祉協議会	<p>はい。個人も法人もあります。</p> <p>町内会の自治会長にご協力お願いいたしまして、皆様からご協力いただいたお金が集まります。ぜひ皆さんご協力をよろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>昔は個人で500円だったと思いますが、今は私の地区ではまとめて10万円収めております。</p>
社会福祉協議会	<p>自治会によって班長がまわっていただきご協力いただくところもあれば、自治会費の中で最初からまとめてご用意いただいているところもあります。</p>
委員	<p>浸透されています。積極的に寄付していきたいと思います。</p>
社会福祉協議会	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>スーパーの3,000円以上購入で無料配達を利用している方はみえますか。</p>

社会福祉協議会	<p>私たちの方で把握しているのがヨシヅヤとオークワがありますが、頼んで届けてもらうときに在宅していないといけないといがあるので結構ご本人で持って帰られる方が多いみたいです。</p>
委員長	<p>日用品だけなら良いけど、生鮮品だとどうしてもそうなりますよね。</p>
社会福祉協議会	<p>そうです。</p>
委員	<p>重たいものをいっぱい買った時に配達を利用したことがありますが、13時から15時みたいに時間帯で区切られていて、スケジュールをいろいろ組んでいる方は難しいかもしれません。</p>
社会福祉協議会	<p>そうです。バスの方が先に着きますが、その後の予定があると冬場は大丈夫だと思うのですが、夏場に外にというのが抵抗ある方がみえるのかもしれないです。</p>
委員長	<p>人数登録の状況と実際にご利用になられた方の状況をみると実際に使われないけど大事だと思います。安心して生活できる上でのセーフティーネットとして。バスも同じですが、使うときには使えるようにしておいてあげる、それが一番大切な要素だと思います。</p>
社会福祉協議会	<p>課題としては、息子さん夫婦と同居し、昼は仕事に行って夜はいる、日中独居が課題だと思います。</p>
委員長	<p>他に意見はありませんか。 巡回バスは、ヨシヅヤに行ったりしています。巡回バスではできないサービスはサポートしてあげる形を作ってあげれば良いと思います。</p>
委員	<p>行きは巡回バスで、帰りはヨシヅヤやオークワから支援バスで何時と決めて自宅の玄関先まで配達してもらうのは出来ないですか。</p>
社会福祉協議会	<p>今のところは片道だけは検討していません。行き違いがあって乗るはずなので待っていたけどみえない時の対応が運転手1人で運行しているので、難しいです。</p>
委員長	<p>デマンドはご存じですか。電話などで予約しバスに来てもらうのですが、デマンドの難しいところはそこがあります。迎えに行ったらいないとか、キャンセルを忘れちゃうとかで、「空振り」っていうけどそれが起こります。 またいろいろ報告していただけたらよろしくお願いします。 次に、アンケートについて事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	《巡回バスに関するアンケートについて説明》
委員長	アンケートのたたき台としてですが、やり方も含めご意見ある方お願いします。
委員	このアンケートの対象者は、愛西市全世帯なのか。
事務局	平成30年は巡回バスに乗車している人が対象だったが、今回は公共施設にもアンケート用紙を置いてもらうことも事務局としては検討しています。
委員	設問6~8はバスに乗ったことのない人は答えられないのではないかと。
事務局	巡回バス利用者以外の人からも意見を聞く必要があると考えます。その場合は、どのような調査の仕方が必要なのか検討したいと思っています。
委員	先ほども言ったように、6~8はバスを利用した事がない人は答えられない。
事務局	平成30年は市の職員がバスに乘車して聞き取りをした。まずはそれをベースにして、設問6~8以外にもバスを利用していない人の意見を聞くためにどのような設問がいいかこれから検討したいと考えます。また以前の委員会において運転手さんの意見も聞いた方がいいのではないかと、という意見もあったので受託業者とアンケートの方法や設問について検討中です。
委員	設問9として、自由に意見を書く欄を設けてはどうか。
委員長	このアンケートは利用者に聞くのか、利用していない人に聞くのかにより同じ用紙では聞くところはできないのではないかと。まず対象者を決めないと何も進まない。平成30年のアンケートは職員がバスに乗り込んで、乗客にその場で答えてもらうために、設問も5問だった。今回はコロナ禍であり、直接問いかけることはできない。書いてもらうなら回収方法も考えなければいけない。利用実態を把握したいのか、利用していない人の意見も聞きたいのかどちらを対象にするのか。
事務局	まずは、利用者の実態を知る必要があると考えます。
委員	乗っている人にはどうしたら改善できるかを知ることができるが、利用しない人なぜ利用していないのかという設問も必要で意見を聞きたい。 市民の方から意見を聞けるような設問を設けた方がよい。
委員長	ではどうやって利用していない人に聞くか。市民アンケートという形で聞くのはよいが、費用がかかります。

	<p>役所では毎年何かしらの市民アンケートを実施していると思うので、その中で巡回バスに関しても数問聞く方法もあるかとは思いますが、現段階では利用者に聞くということにしたい。</p>
事務局	<p>総合計画、地方創生の中の地域の公共交通のアンケートがあれば活用できたが、現段階では実施できません。全市民にアンケートを実施するには抽出方法など課題が多い。今回示したアンケートは検討段階なので、対象者や実施方法、設問などは今後の検討委員会で考えていきたい。</p>
委員長	<p>今回はまず利用者の意見を聞いた方がいいのではないかと。市民アンケートは来年度以降に他のアンケートに組み込んでもらえばいいのではないかと。</p>
事務局	<p>この場にいる総務課、社会福祉課、高齢福祉課は、市民の足を提供している課であるので、今後も意見調整をしていきたい。公共交通に関するアンケートも今後委員会のみなさんと一緒に考えていきたいと考えます。</p> <p>この委員会で言い切れなかったことは総務課までご連絡いただきたい。</p>
委員長	<p>他にご意見はありませんか。</p>
委員	<p>目的別にバスのルートを考えてはどうか。通勤通学、病院、買い物など目的別にルートを考えると利用者が増えるのではないかと。海南病院に行くのも、市役所からではなく、佐織、立田、八開から行けるといいのではないかと。</p>
委員長	<p>それをすると、かなり費用がかかることとなります。</p>
事務局	<p>予算の範囲内でよりよい運行を目指していきたいと考えます。現在運行委託料で年間約7千万かかっています。今の時刻では通勤通学には間に合わないで時間を広げる必要があるなど、目的別にすると現状より費用がかかることも考えられます。無償でも利用者が少ないので、目的がはっきりして有償になると利用者はどうなるのか、見極めに苦慮しています。</p>
委員	<p>難しい問題ではあるが、このままでは交通の便の悪い八開地区は若い人が住まなくなる。若い人が住みやすくするためには通勤通学、子育てのしやすい環境が必要なのではないかと。</p>
事務局	<p>事務局としても現状がよいと思っはいません。巡回バスのPRもしていく必要があると考えます。</p>
委員	<p>八開、立田を經由にて市役所で海南病院行きのバスに乗りたいが、わずか3分間に合わず、次のバスを30分待たなくてはいけなくて不便だ、という意見があります。調整することができないか。</p>

委員長	<p>今すぐに改善できることはやるべきです。費用がかかるものは検討委員会でよく話し合いが必要になります。他市町の有償化、無償化の問題をみてもさまざまなケースがあります。無償だと情報が定期的にもらえないので、愛知県の交通対策課、中部運輸局にあるたくさんの情報を得てほしい。</p>
事務局	<p>今後は近隣の公共交通の状況を把握して、取りまとめたものを示したいと考えます。</p>
委員長	<p>ぜひお願いします。タクシーや買い物バスなどの話も聞けたので、今後はみなさんと協力してぜひ次のステップに進んでほしい。今日で今期の委員会の最後の委員会になりますが、他に意見がありますか。今日の意見は次の委員会で参考にさせていただきたい。</p>
事務局	<p>今回いただいた意見を取りまとめて、議事録として委員の方にお配りします。現委員の方は、今回の委員会で最後となります。大変お世話になり、ありがとうございました。今後も意見がありましたら、総務課までお寄せください。</p>
委員長	<p>他に意見はありませんか。 長時間になりましたが、これをもちまして愛西市巡回バス運行検討委員会を閉じさせていただきます。みなさま方のご協力に感謝申し上げます。</p> <p>＝閉会＝</p>